

事故のない冬休みに そしてよい年を！

数多くの行事があった2学期も今日で終了し、生徒たちにとっては待ちに待った16日間の冬休みに入ります。この2学期は、台風による2度の休校やインフルエンザによる学級閉鎖などもありましたが、大きな事故もなく、生徒たちの文武両面にわたるすばらしい活躍が見られました。生徒たちの頑張りはもちろん、保護者の皆様の学校教育への深いご理解とご協力によるものと、心より感謝申し上げます。また、冬休み期間中、事故のない生活を送ることができるようご協力をお願いします。希望に満ちた年(羊年)を迎えられるよう祈念いたします。

インフルエンザにより、1年1組が9日(火)に学級閉鎖となりました。その後、欠席者は減少しましたが、本格的な流行はこれからの時期です。油断せずに予防に努めてほしいと思います。

《西中生の活躍》

- ◎アンサンブルコンテスト県南支部大会
 - 混合八重奏 銀賞
 - 打楽器四重奏 銀賞
 - 金管八重奏 銅賞
- ◎地区明るい社会づくり作文コンクール
 - 入賞 1年 清水 天斗 榊枝 那菜
溝井 元輝
 - 2年 齋藤 大暉 五十嵐のどか
星 舞由璃 堀金 邑大
 - 3年 山田 美緒 佐藤 瑞希
小山 葵彩來
- ◎県明るい社会づくり作文コンクール
協議会長賞 佐藤 瑞希 (14号でも掲載)

授業参観へのご出席ありがとうございました！

17日(水)に行われた授業参観・懇談会に、お忙しい中、多数の保護者の皆様にお越しいただき、誠にありがとうございました。1学期に比べ、お子さんの成長した様子が授業を通してご覧いただけたものと思います。

1学年は学年活動として、西袋公民館や西袋地区内の老人クラブの皆様のご協力をいただき「しめ縄づくり」と「門松づくり」を



行いました。ぜひ、自宅の玄関に飾って正月を迎えてほしいと思います。

面接練習始まる！

3年生は、冬休み明けから始まる高校受験に向けての面接練習が、今月から始まりしました。高校により個人面接か集団面接かのどちらかになります。

生徒たちにとっては初めての経験であり、緊張して練習に臨んでいます。

練習をとおして服装、頭髪、話し方等に、受験生らしさを感じられるようになってきました。



◇◇授業研究会を実施◇◇

5日(金)の6校時に、第5回の授業研究会を実施しました。今年度最後の授業研究会となり、1年理科、2年社会、3年家庭で授業を実施しました。

家庭の授業では、自分たちで栽培したスプラウト(モヤシ)を使った調理実習を行い、班ごとにメニューを考え調理しました。



その後、授業についての協議会をもち、研修を深めました。

立派な門松が完成！

雪が舞う中での門松づくりとなりましたが、昨年に引き続き、立派な門松が完成しました。学校としてもよい正月を迎えられそうです。



☆☆☆こころの窓☆☆☆

冬休みには、社会的な大きな行事があり、家族と一緒に生活する機会も多くなります。特に、正月は新しい年を迎える節目であり、年が変わるばかりでなく、気持ちの面でもフレッシュになれる。今までの自分の殻を破って大きく成長するために、絶好の機会と捉えてみてはいかがでしょうか。

喜びの言葉

「明けましておめでとうございます」
日本全国で皆がそう言って新年を迎えています。年が改まるとは、心も新たになることです。去年までにあった良いことも良くないことも、もろもろ含めて、今日から新たな気持ちで出発しましょう。

日々を明るい気持ちで過ごすのも、暗く生きるのも自由です。その決定権は自分自身にあります。明るく幸せな道を進む秘訣は、この言葉の中に潜んでいます。「おめでとう」「ありがとう」などとお互いに言葉を交わしていると、何となく心が明るく、浮き浮きとした感じになるものです。喜びの言葉がこだまして、町全体にも清々しい雰囲気広がっていきます。

言葉は「言霊」と言われるように、不思議な力が宿っています。1年の計は元旦にあり。今日をスタートとして、明るい言葉遣いを、明日も、明後日も続けて行きたいものです。希望を掲げて、新しい第一歩を踏み出しましょう。

(ある雑誌より)